2022年は『ビートルズ』デビュー60周年！ 彼らが残した伝説を紹介！

Paul による Pixabay からの画像

1962年10月にデビューしたビートルズ。今年はデビューから60周年を迎える、メモリアルイヤーです。
リアルタイムでビートルズを聞いていなくても、英語の授業やCMソングなどで必ず耳にしている楽曲ばかり。
今回は、そんなビートルズにまつわる伝説をご紹介いたします！

「実は7年半の活動だけ！」

誰もがその名を知るビートルズ。若い頃からおじさんになるまで活躍したと思いきや、活動したのはたったの7年半だけなんです。1962年にデビューし、1970年には解散してしまっています。短い間で、歴史に残る大活躍を遂げたビートルズ。ここまで名を残したミュージシャンは、世界広しと言えどもビートルズくらいでしょう。

「たった1日でアルバム収録」

短期間だけの活動だったビートルズ。だから…という訳ではありませんが、その収録も慌ただしいものだったようです。
デビューアルバムの「Please Please Me」は、急遽販売が決まったこともあり、約10時間で10曲を収録した、という逸話が残っています。その殆どが一発録りにもかかわらず、クオリティはご存じの通り。もともとの歌唱力、演奏力があるからこそできた伝説です。
最終的に、7年半の期間で13枚ものアルバムを発売しました。
1964年4月には、アメリカのビルボードシングルチャートの1～5位までを独占！この記録は、いまだに破られていません。

「解散決定は裁判で」

日本でも数多くのアーティストが誕生しては解散を繰り返していますが、ビートルズの解散はなんと裁判で決定しました。
1970年、ポール・マッカートニーが共同経営関係解消を求める訴えを起こしたこと、訴えが認められて他のメンバーが上告しなかったことから、解散が決定しました。現在も解散について様々な憶測がありますが、裁判を起こしたポール自身は「僕がビートルズを去ったのではなく、ビートルズがビートルズを去ったのだ」という言葉を残しています。

「所得税は95%!?」

ビートルズは7年半の間に、巨額の利益を稼ぎ出しました。しかし、その全てが彼らの収入になった訳ではないようです。当時イギリスは、ビートルズに95%もの所得税を課税しました。10億円稼いだとしても、手元に残るのは5,000万円だけ。これではあんまりですよね。
ビートルズ解散の理由の1つに、この高額過ぎる課税も挙げられています。楽曲の中には、この課税を皮肉った「タックスマン」という楽曲も残されています。

パソコンでも『Googleレンズ』が使えます！

撮影した写真や表示されている画像に関連する情報を調べることができる『Google レンズ』は、スマホでは既におなじみの機能ですが、PC版のGoogle Chromeでもこの機能が利用できます。PCでの操作方法は、下記の通り。

① Google Chromeで表示されている画像の上で右クリック ⇒ コンテキストメニューから[Google lensで画像を検索]を選択します。
② 画面右側にサイドパネルが表示されます。画像の中の特定の部分について調べたい時は、範囲選択をします。
③ パネルの下に関連情報が表示されます。さらに詳しく調べたい時は、上部にある［この画像を検索］をクリックします。

検索結果には[検索][テキスト][翻訳]の3つのボタンが表示され、それぞれ次のような機能があります。
[検索]：何の画像なのかを調べる場合に利用。　[テキスト]：画像内のテキスト部分が薄いグレー表示になり、テキストのコピーが可能。
[翻訳]：画像内に外国語のテキストがある場合に、日本語に翻訳。

★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺など
デザイン制作・印刷 お任せ下さい!!
★ホームページ制作お任せ下さい!!
オリジナルデザインで更新しやすいホームページを！
今あるホームページの編集作業もお任せ!!
◎ パソコン本体・周辺機器のご購入やパソコントラブル
ご相談下さい！
◎ パソコン教室 無料体験実施中！
マデコムのFacebookへの いいね！お待ちしております

株式会社マデコム
〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田659-1
TEL ： 059-366-0888　FAX ： 059-366-0877
E-Mail ： office@madecom.co.jp
URL ： https://www.madecom.co.jp
発行：2022年10月1日
編集・作成：早川尚孝